

第 75 回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」 伊佐市準備委員会設立趣旨

第 75 回国民体育大会のカヌースプリント会場の招致については、市議会をはじめ、関係団体、関係各位のご尽力により、平成 26 年 10 月の中央競技団体である日本カヌー連盟の視察を受け、本市開催が事実上の決定をみたところです。

国民体育大会は、昭和 21 年の第 1 回大会以来、国内最大のスポーツの祭典として広く親しまれ、スポーツの普及と発展はもとより、国民の健康増進と体力向上、そして豊かな活力ある地域づくりに大きく寄与してまいりました。

鹿児島県においては、昭和 47 年「明るく、たくましく、うるわしく」をスローガンに、第 27 回大会「太陽国体」を開催し、その後の鹿児島県スポーツの普及・発展や地域づくりの礎となりました。

平成 32 年「燃ゆる感動かごしま国体」開催における伊佐市でのカヌースプリント競技の開催は、全国トップ選手の競技に触れるとともに、地元選手の活躍によって市民が郷土に誇りを持ち、スポーツを通じた地域の一体感を醸成することとなり、健康で活力に満ちた地域社会づくりにつながるものであります

平成 27 年 7 月の日本体育協会・文部科学省から鹿児島開催内定を受け、この国民体育大会を成功させるためには関係機関・団体及び市が一丸となって開催準備に取り組んでいく必要があります、市民総参加のもと、伊佐らしさを生かした大会となるようここに各界・各層の代表者の参画を得て、第 75 回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」伊佐市準備委員会を設立します。